

平成27年1月15日

一部ドアが開いている状態で列車が動いた事象について

お客様の安全を最優先に取り組みを進めている中、停車中の列車が動くという事象を発生させてしまい、ご利用のお客様にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

1. 発生日時 平成27年1月14日(水) 7時47分頃
2. 発生区間 函館線 手稲駅構内
(住所 手稲駅：札幌市手稲区手稲本町1条4丁目)
3. 列車 手稲 7時52分発 札幌行きホームライナー(5両編成)

4. 概況

手稲発札幌行きホームライナーの車掌とホームにいた駅社員が、小樽方に列車が動いていることに気づいて運転士にその旨を連絡し、運転士がブレーキをかけて停止させました。動いた距離は約5m、時間は約1分10秒間で極低速(平均時速0.27km/h)で動きました。

本列車はホームライナーであり、3号車と4号車のドアの2箇所のみを開け、両ドアに料金を収受するための駅社員が配置されており、列車が動いた際にはお客様の乗車を中止しております。

この事象によりケガをされたお客様はいらっしゃいませんでした。

5. 原因

当該ホームは小樽方へ僅かに下っており、運転士が制輪子の凍結防止のためブレーキを弱めた際、完全に緩解してしまったことから動いたものと考えられますが、現在調査中です。

6. 今後の対応

全運転士へ同様な事象を発生させることがないように指導を徹底して参ります。